

3月4日(水)「6年生を送る会」を終えて

次の学年への期待と、少しの不安と。うれしいような、さびしいような、名残の尽きない3月です。

今日の3・4時間目は、全校生が体育館に集まって、「6年生を送る会」を行いました。

6年生との多くの思い出をそれぞれの胸に思い浮かべながら、1～5年生は出し物を計画し、準備や練習をしてきました。今までの感謝を大きな声や歌声で伝えたり、歌に手話を加えたり、楽しいクイズや劇で盛り上げたり…いろいろな形で、みんなの気持ちが6年生に伝わりました。

6年生からの贈り物は、伝統の「錦糸ばやし」。錦糸の法被に身を包んで、ずらりとそろった6年生が、いくつもの和楽器を一つのおはやしにそろえて、素晴らしい演奏をしました。見つめる下級生たちの目には、あこがれや尊敬、自分が6年生になったら…という期待といった気持ちが入り混じっていました。校風や伝統は、きっとこのようにして受け継がれていくのですね。



▲1・6年生が入場。くじらぐもも一緒に、「ありがとう！」 ▲私達の錦糸クイズを解いてみて！



▲フルコーラスの歌を、全て手話で表現！



▲荒れる子供達。この後、正義の6年生が…



▲漢字4文字クイズ！連想力を試されます。



▲6年生、ありがとう！おめでとう！